



中田 夢乃ちゃん（長野）
父・和義さん 母・佐和さん
平成21年2月25日生まれ
「元氣こぼし♡夢♡♡おめでとう♡」



久米 佑梅乃ちゃん（下忍）
父・貴士さん 母・弥生さん
平成21年2月21日生まれ
「こんにちは、ゆめちゃんです」



殿村 徠斗ちゃん（長野）
父・敦史さん 母・理恵さん
平成21年2月18日生まれ
「我が家の天使♡パートナー♡」

はじ め ま し て



田島 義之ちゃん（小針）
父・靖之さん 母・沙織さん
平成21年2月1日生まれ
「強く大きくなったくましく♡」



清水 瑛太ちゃん（藤原町）
父・喜文さん 母・尚美さん
平成21年2月3日生まれ
「素直で優しい子に♡」

平成21年4月生まれのお子さんを募集します

○2月26日(金)までに電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線318) ※応募要領は市ホームページをご覧ください。



○応募者多数の場合は、3月2日(火)午後1時30分から市役所203会議室で公開抽選を行います。

さわやか サークル

楽 絵 会

～絵手紙に真心を込めて～



星河公民館の文化祭や市内の絵手紙サークルの合同絵手紙展などに作品を出品していますが、作品づくりにあたり講師の大沼榮蔵さんは「絵手紙は気持ちを伝えるものであって、絵の上手下手を競うものではない。言葉を大切に飾らず気持ち表現してほしい」と話します。会員は「いろいろな人との交流を楽しみ

ながら、気負わずに長く続けていきたい」と肩の力を抜き、思い感じるままに描いています。

「絵手紙を送ると喜ばれ、次のはがきを楽しみにしてくれる友人もいるんです」と顔をほころばせる皆さん。はがきという小さなキャンバスに描く絵手紙は、受け取った人も送った人もうれしくなる「心のプレゼント」。贈る、相手を思いながら同会の皆さんが真心を込めて描く絵手紙は、これからもたくさんの方の心に温かい光をともしていくことでしょう。

▼問い合わせ 星河公民館 ☎553-1417

絵手紙とは、はがきなどに絵を描いて短い文を添えるもので、あまり時間をかけることなく簡単に描ける手軽さが受け、近年人気が高まっています。平成20年4月に発足した星河公民館の楽

